

【田園調布小学校】
三月に六年生百七名が卒業し、四月に八十三名（三学級）の新生を迎える。十九学級、六百九名で今年度がスタートしました。田園調布小学校は今年で八十九周年を迎えます。一万五十二名の同窓生、地域の皆様、

【調布大塚小学校】
児童が入学し、二百十七名でスタートしました。調布大塚小学校は、自然に恵まれ、落ち着いた教育環境です。また、子どもたちのことを第一に考えてくださる保護者の方や、地域の皆様がサポートしてください、大変心強いです。

本校の教育目標

「よく考える子ども 思いやりのある子ども ねばり強い子ども 健康な子ども」の育成に努めてまいります。

【田園調布中学校】

新一年生（七十六名）を迎えて、三学年合わせて二五九名で今年度スタートしました。制服姿の子どもたちの清々しい姿に誇らしささえ感じられます。

田園調布フェスティバルは、七月十九日（土）に開催します。

PTAが中心の行事ですが、生徒、先生、保護者そして地域の方々との交流を図る目的で毎年実施されています。沢山のブースでは、地域の会社やグループのご協力を得て盛りだくさんの内容になっています。多数の

ご参加お待ちしております。

☆田園調布保育園のお引越し☆
田園調布本町にある田園調布保育園は、耐震工事のため園舎で保育をしています。来年五月連休頃にもどる予定で工事を進めています。問合せは大田区保育サービス課管理係へ



ジュニアリーダーによる全体ゲーム

「子どもガーデンパーティー」四月二十日に子どもガーデンパーティが開催されました。今年の会場は、「田園調布せらぎ公園」でした。
(参加者 三八三六名)

「子どもガーデンパーティー」いつものせせらぎ公園とは、がらりと変わってワクワクしました。手作りコーナーのブース一風船にチャレンジすると、口を動かすだけで音が変わるので面白かったです。おもちをもらいに行つた時すごい行列で、ならぶのが大変でしたが、食べた時とてもおいしかったので、ならんでよかったです。ほつとするひとときです。

(田園調布協和会 出口良子)
朝夕の通学通勤時も気持ちがほつとするひとときです。

今年も四月末、待ちに待つた親鳥の姿が！ヒナの姿は：が巣をつくっています。

今年も四月末、待ちに待つた親鳥の姿が！ヒナの姿は：が巣をつくっています。

【青少年対策委員会の活動】
四月二十日に子どもガーデンパーティが開催されました。今年の会場は、「田園調布せらぎ公園」でした。

（参加者 三八三六名）



今年もややきました

学校インフォメーション

先生方や保護者により築き上げられたものを大切にして歩んで参りたいと思います。わくわく

スクール（七月二十八日～八月一日）や運動会（十月十一日）等の行事にて地域の皆様にお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

【田園調布中学校】
新一年生（七十六名）を迎えて、三学年合わせて二五九名で今年度スタートしました。制服姿の子どもたちの清々しい姿に誇らしささえ感じられます。

田園調布フェスティバルは、七月十九日（土）に開催します。

PTAが中心の行事ですが、生徒、先生、保護者そして地域の方々との交流を図る目的で毎年実施されています。沢山のブースでは、地域の会社やグループのご協力を得て盛りだくさんの内容になっています。多数の

ご参加お待ちしております。

【調布大塚小学校】
児童が入学し、二百十七名でスタートしました。調布大塚小学校は、自然に恵まれ、落ち着いた教育環境です。また、子どもたちのことを第一に考えてくださる保護者の方や、地域の皆様がサポートしてください、大変心強いです。

【田園調布小学校】
児童が入学し、二百十七名でス

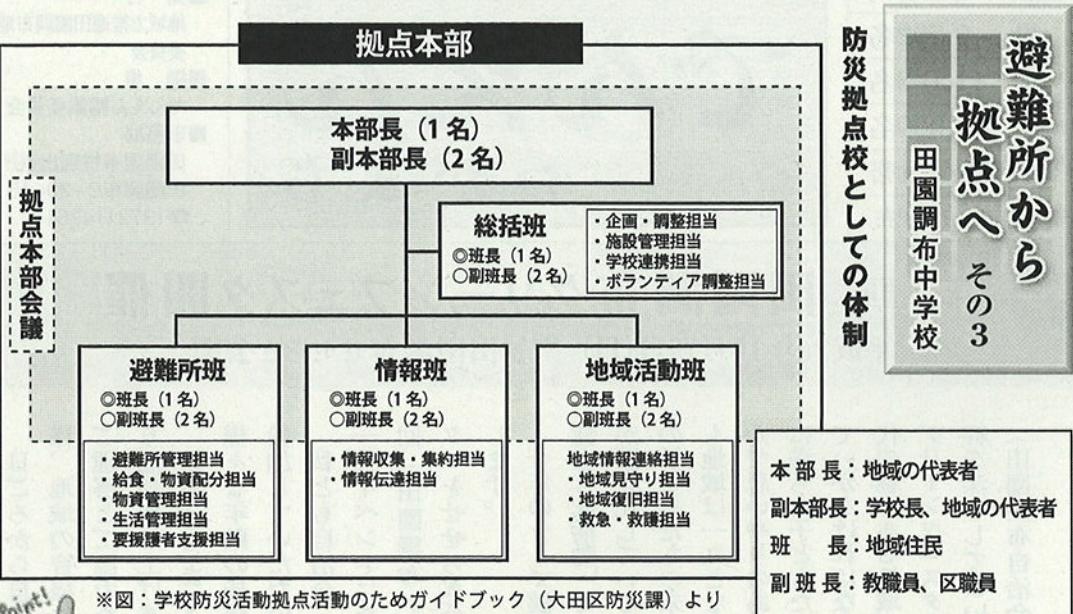
タートしました。調布大塚小学校は、自然に恵まれ、落ち着いた教育環境です。また、子どもたちのことを第一に考えてくださる保護者の方や、地域の皆様がサポートしてください、大変心強いです。

【田園調布中学校】
新一年生（七十六名）を迎えて、三学年合わせて二五九名で今年度スタートしました。制服姿の子どもたちの清々しい姿に誇らしささえ感じられます。

田園調布フェスティバルは、七月十九日（土）に開催します。

PTAが中心の行事ですが、生徒、先生、保護者そして地域の方々との交流を図る目的で毎年実施されています。沢山のブースでは、地域の会社やグループのご協力を得て盛りだくさんの内容になっています。多数の

ご参加お待ちしております。



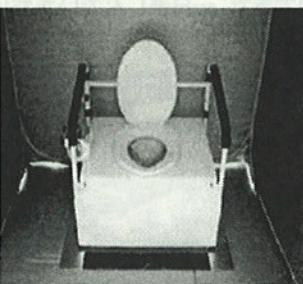
地域住民と同様、教職員、区職員も災害時すぐに参集できないことがあります。
参集できた人たちで臨機応変に対応していただくことが大切です。

上記、図のような体制で拠点づくりを目指しますが災害時すぐに参集できないことがあります。拠点本部の運営は被害の状況により要員数が不足することがあります。この場合は避難者等に協力を求め参集できた人たちで臨機応変に対応する事になります。

防災拠点という場所
災害備蓄品（写真参照）や活動マニュアルは揃いつつありますがそれをどう活用するかは私たち住民です。いざという時にスムーズな運営ができるよう普段から積極的に家族そろって訓練に参加し、一人ひとり防災意識を高めておくことが大切です。今年度の田園調布中学校の訓練日は九月二十日（土）です。この日は、田園調布消防署の協力を得て初期消火、応急手当、AED等の訓練や拠点マニュアルに沿った本部運営活動訓練を行います。

我が町には田園調布中学校、調布大塚小学校の三校が防災拠点校として指定され、それぞれ訓練を行っています。いざという時に備え自分はどの学校に行けばよいのか確認しておくことも大切です。

（田園調布親睦会 副会長 古尾谷 誠一）



仮設トイレ



折りたたみ式リヤカー